

関西元気文化圏推進フォーラム「文化芸術の再発見」Ⅶ

伊藤若冲生誕300年記念シンポジウム

参加者全員に
京都市特製
若冲クリアファイルを
プレゼント!!

「若冲デザインの先進性」



雪中雄鶏図 (細見美術館蔵)

※細見美術館「伊藤若冲—京に生きた画家—」にて展示中

時期 平成28年**7月1日(金)** 14:00~16:30

会場 **ロームシアター京都 メインホール**

京都市左京区岡崎最勝寺町(地下鉄東西線「東山」駅)徒歩約10分 会場へは、地下鉄、市バス等の公共交通機関をご利用ください。

定員 **1100人**(事前申込制・先着順) **参加費無料**

第1部 基調講演(40分) 「若冲の魅力、新たに見えてきたこと」

講師:狩野博幸(美術史家)

第2部 パネルディスカッション(100分) 「若冲デザインの先進性」

① 映像で楽しむ若冲作品

Google Cultural Institute(グーグル カルチュラル インスティテュート)*による70億画素で撮影した若冲作品を大画面で鑑賞。

講師:山崎志信(グーグル プロダクトパートナーシップ本部マネージャー)

※インターネットで世界中にある美術館や博物館の展示品を高画質で鑑賞できるサービス。

② パネルディスカッション

パネリスト:

特別ゲスト	辻 惟雄 (美術史家)
	下出祐太郎 (漆芸家・京都産業大学文化学部教授)
	関谷幸英 (京友禅・京都工芸染匠協同組合理事)
	伊藤剛史 (ZONEきものデザイン研究所プロデューサー)
コーディネーター:	前崎信也 (美術工芸史家・京都女子大学家政学部准教授) (敬称略・順不同)

その他 ●若冲デザインの着物の展示(立命館大学アート・リサーチセンター、ZONEきものデザイン研究所共同制作)
●若冲関連の伝統産品等の展示・販売 ●Google Cultural Instituteの紹介コーナー

出演者のご紹介 (敬称略・順不同)

第1部



講師

狩野博幸 (かの ひろゆき) 美術史家

福岡県糸島市出身。帝塚山大学助教授を経て、1980年京都国立博物館研究員、美術室長、京都文化資料研究センター長。その間、「没後200年 伊藤若冲」展(2000年)、「The Art of Star Wars (スター・ウォーズ)」展(2003年)などを企画した。2006年から2016年3月まで同志社大学文化情報学部教授。

第2部



パネリスト

辻 惟雄 (つじ のぶお) 美術史家 **特別ゲスト**

愛知県名古屋市出身。東京国立文化財研究所美術部技官、東北大学教授を経て、1985年東京大学文学部教授、1993年国際日本文化研究センター教授、1998年多摩美術大学学長、千葉市美術館館長等を歴任。東京大学・多摩美術大学名誉教授、京都市文化功労者。専門は日本の中・近世絵画史で、若冲をはじめとする「奇想派」画家研究の第一人者。



下出祐太郎 (しもで ゆうたろう) 漆芸家・京都産業大学文化学部教授

京都市出身。下出時絵司所三代目。即位礼や大嘗祭の神祇調度時絵や、伊勢神宮式年遷宮御神宝時絵、京都迎賓館の飾り台「悠久のささやき」等を手がける。漆の研究や後継者育成に力を入れる。京都市芸術新人賞等受賞多数。



関谷幸英 (せきや ゆきひで) 京友禅・京都工芸染匠協同組合理事

京都市出身。大学を卒業後一般企業へ就職。その後、2003年に株式会社関谷染色入社、2010年に同社代表取締役就任。京友禅競技大会や展覧会にて、受賞歴多数。「ZONEきものデザイン研究所」の着物制作に参加。京友禅の未来のため、新しい可能性に挑戦している。



伊藤剛史 (いとう たけし) ZONEきものデザイン研究所プロデューサー

東京都出身。2009年京友禅の企画・製作集団「ZONEきものデザイン研究所」を設立。2013年立命館大学アトリサーチ・センターとの産学連携協働プロジェクトにより、友禅型や手描き技法を凝らした若冲着物の制作に着手。エツ子&ジョー・プライス氏から若冲プライスコレクション着物の制作販売認定を受ける。



コーディネーター

前崎信也 (まえざき しんや) 美術工芸史家・京都女子大学家政学部准教授

滋賀県甲賀市出身。立命館大学アート・リサーチセンターでの勤務を経て、2014年より京都市立芸術大学芸術資源研究センター非常勤研究員。2015年より京都女子大学准教授。近現代における日本工芸と海外との関係をテーマに、出版・講演・展覧会監修・工芸データベースの構築など国内外で幅広く活動。

申込み 問合せ

電話かFAX、または電子メールで5月31日(火)～6月28日(火)までに、京都いつでもコール(京都市市政情報総合案内コールセンター)へお申し込みください。(先着順)お申し込みの際には、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、同伴者氏名(※グループの場合)をお伝えください。

【京都いつでもコール】 電話: **075-661-3755** FAX: **075-661-5855** ※おかけ間違いにご注意ください。
電子メール(ホームページの送信フォームをご利用ください)

シンポジウム「若冲デザインの先進性」 FAX応募用紙

FAX応募用紙 FAX. 075-661-5855

おなまえ	
お名前	TEL
〒 □□□-□□□□	
ご住所	
※グループでお申し込みされる場合は、希望者全員のお名前をご記入ください。	
おなまえ	おなまえ
お名前	お名前
おなまえ	おなまえ
お名前	お名前

※この個人情報は、本セミナーの運営以外には使用しません。

細見美術館開催

生誕300年記念

伊藤若冲 -京に生きた画家-

会期 2016年6月25日(土)～9月4日(日)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)
開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

主催 細見美術館
入館料 一般 1,200円(1,100円)
学生 1,000円(900円) ※ ()内は20名以上の団体料金

京都市美術館開催

伊藤若冲生誕300年記念 若冲の真実展(仮称)

会期 2016年10月4日(火)～12月4日(日)